

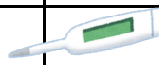







在宅酸素療法(HOT)導入(患者用クリニカルパス) 入院年月日: 20 年 月 日 退院予定日: 20 年 月 日

患者氏名 _____ 様 主治医: _____

※状況により予定及び下記の分類が変更になる場合があります。ご了承ください。

	入院前 入院申し込み	入院当日	2日目	3~4日目	退院日	
治療・処置		身長、体重、検温、血圧を測定します 毎日、経皮酸素濃度を測定します 必要時検査を行います 酸素療法を開始します	検温1日2回 体調に合わせて、 酸素評価を行います	検温1日2回 体調に合わせて、酸素評価を行います	検温1日1回 朝 退院前に 酸素量が決定します 	
薬	薬手帳や、薬剤情報 用紙をご持参ください	持参薬があれば確認します 自分で管理することが難しい場合は看護師にご相談ください			必要時、薬剤師が 説明に伺います	
安静・排泄		制限はありません（酸素を吸入しながらの移動です 気をつけて移動しましょう）				
リハビリ		状態に応じて、呼吸器リハビリテーションを行います リハビリの際も酸素評価を行います				
食事・飲水		必要に応じて食事を変更します				
清潔		制限はありません				
患者・家族 への説明	連絡先や、既往歴について お伺いします 不明な点 は、患者支援センターに ご連絡ください 入院時の必要物品: 筆記用具・めがねなど ご準備下さい 	在宅酸素療法(HOT) 教育プログラムオリエンテーション 1 看護師よりテキストにそって説明があります  2 DVDによる 在宅酸素療法の説明を行います ①呼吸のしくみと酸素(10分) ②在宅酸素療法の意義としくみ(14分) ③在宅酸素療法に使用する酸素供給器の取り扱い(23分) ④急性増悪 普段からできる予防と早期発見のコツ(8分) ⑤呼吸法と体の動かし方(14分) 3在宅酸素療法日誌を記載しましょう(テキスト参照) 4その他 (テキスト参照) 呼吸が苦しいとき、体調が悪いときは、看護師にお知らせ下さい 判らないときや、不安なことがあれば、看護師にお尋ね下さい		酸素評価 (身体の酸素必要量を測定し、 移動時や、労作時の酸素量を 決定する大事な指標です) 1安静時酸素評価 2動作時酸素評価(リハビリ) 3排泄時酸素評価 4食事時酸素評価 5入浴時酸素評価  看護師と共に、 皮下酸素濃度を 測定しますので、ご協力下さい 医療相談が必要な方は、看護師へ ご連絡下さい		  酸素量が決定したら、忘れないように HOT日誌 に記載しましょう 業者が、酸素機器を ご自宅へ持参し 説明を行います 不明な点はお問い合わせ 退院オリエンテーション 次回受診予約表をお渡しします 退院は10時までとなっています ご協力をよろしくお願い致します
医 事	入院生活のご案内 ・入院予約	医事課スタッフが訪問し、医療費の支払いや手続き等、 不明な点やご質問がないか、声をおかけします		医事に関するおたずねがある場合は、 医事課スタッフが説明します		